

キッズにおすすめ



デジタル防災クイズラリー

9:30~16:30

クイズを通して、防災の知識を身に付けることができる会場周遊型のクイズラリー。

お手元のスマートフォンから、会場内の二次元コードを読み取って参加しよう!

4つのクイズにすべて正解すると、先着で嬉しいプレゼントも!
(なくなり次第終了)



※二次元コードの位置は、P2.会場図でご確認ください。
(どこからでもスタートできます。ゴールは④です。)

シヤチハタ

目指そう、備え100%!

みんなで防災・減災スタンプラリー

9:30~16:30

会場内の6ヶ所に防災に関する設問パネルと回答スタンプがあります。専用台紙に回答をおしながら災害時の避難行動を疑似体験するスタンプラリーです。コンプリート後はアドバイスとプレゼントの進呈があります。



※スタンプラリーの受付(台紙配布場所)は、P2.会場図でご確認ください。

学生ワークショップ

高校生や大学生の皆さんによるミニワークショップを実施します!

実施場所/国際センター展示棟 展示室2-B レストスペース横

時間	内容	主催	対象・定員
10:00~11:00	ペットボトルランタンづくり ペットボトルで光るランタンを作ろう!災害時に役立つ明かりを、みんなで楽しく手作りしてみよう。	宮城教育大学 311ゼミナール	小学生以下・ 10名程度
11:30~12:00	防災ボトルワークショップ 緊急時に自分が必要なもの(ばんそうこう、紙せつけん、軽食等)を入れて、マイ防災ボトルを作ってみよう。	尚絅学院大学 ボランティアチーム TASKI	どなたでも・ 10名程度
14:00~15:00	防災カードゲーム「防主めくり」 釜石と鎌倉の高校生が考案したオリジナル防災教材です。ゲームをしながら被災地の教訓や備えの大切さを学ぼう。(1ゲーム約15分、くり返し実施)	夢団 ~未来へつなげる ONE TEAM~	小学生以上・ 12名程度



特別展示「東日本大震災から15年 つなぐ想い、つむぐ未来」

震災から15年の歩みを振り返り、これからの防災を考えるパネル展示を開催します。皆さまの未来に向けた想いを書きこめるメッセージボードも設置します。

時間/9:30~16:30

会場/仙臺緑彩館

●仙台市防災環境都市推進室



防災備蓄を見直そう! 食べきれない食品はフードドライブへ



この機会に防災備蓄の賞味期限を見直してみませんか? 会場内でフードドライブの展示等を実施しています。

※回収品目など詳しくはWEBサイトをご確認ください。

実施場所/国際センター展示棟 ホワイエ ●仙台市家庭ごみ減量課



来場者アンケート

今後の取り組みの参考にさせていただくため、アンケートにご協力ください。

ご協力いただいた方には、**プレゼント**をご用意しております。
(なくなり次第終了)

右の二次元コードよりアクセスいただくか、会場内で配布しているアンケート用紙に記入をお願いします。記入いただいたアンケート用紙は、総合インフォメーション付近で回収いたします。

※回答は統計的に処理され、特定の個人が識別できる情報として公表されることはありません。



仙台防災未来フォーラム2026

主催/仙台市 後援/宮城県、東北大学災害科学国際研究所

テーマ

東日本大震災から15年 つなぐ**想い**、つむぐ**未来**



入場無料

2026年

3.14

9:30~16:30

±

「仙台防災未来フォーラム2026」は、東日本大震災の経験や教訓を未来につなぐため、**発表やブース展示、ワークショップ**などを通じて市民のみなさまが防災を学び、日頃の活動を発信できるイベントです。

フォーラムに関する詳細はホームページをご覧ください。事務局までお問い合わせください。

仙台防災未来フォーラム2026 運営事務局

TEL:022-217-7851 (土日祝日を除く10時~17時) FAX:022-723-3210
E-mail:mirai-forum2026@m.congre.co.jp

ホームページ <https://sendai-resilience.jp/mirai-forum2026/>

Facebook <https://www.facebook.com/sendai.bosaimirairforum>

公式ホームページ

Facebook



仙台国際センター展示棟、仙臺緑彩館

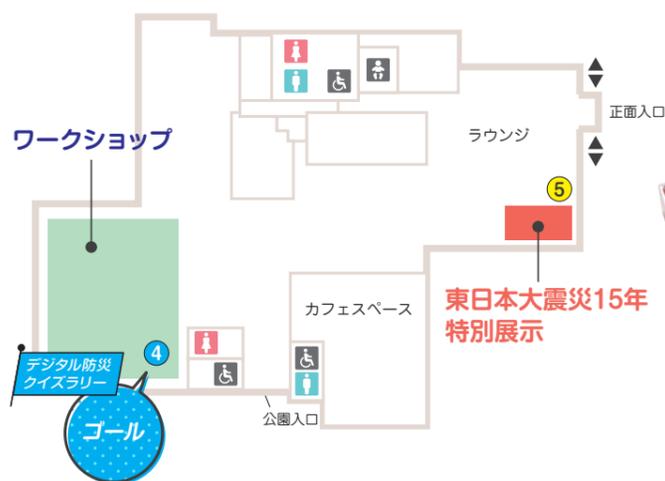
(地下鉄東西線「国際センター駅」下車)

展示棟内会場図

仙台国際センター 展示棟



仙臺緑彩館



仙台防災未来フォーラム2026 オリジナル サバ・メシ弁当 100個限定

■販売開始時間/ 10:30 ■お弁当価格1,200円(税込)



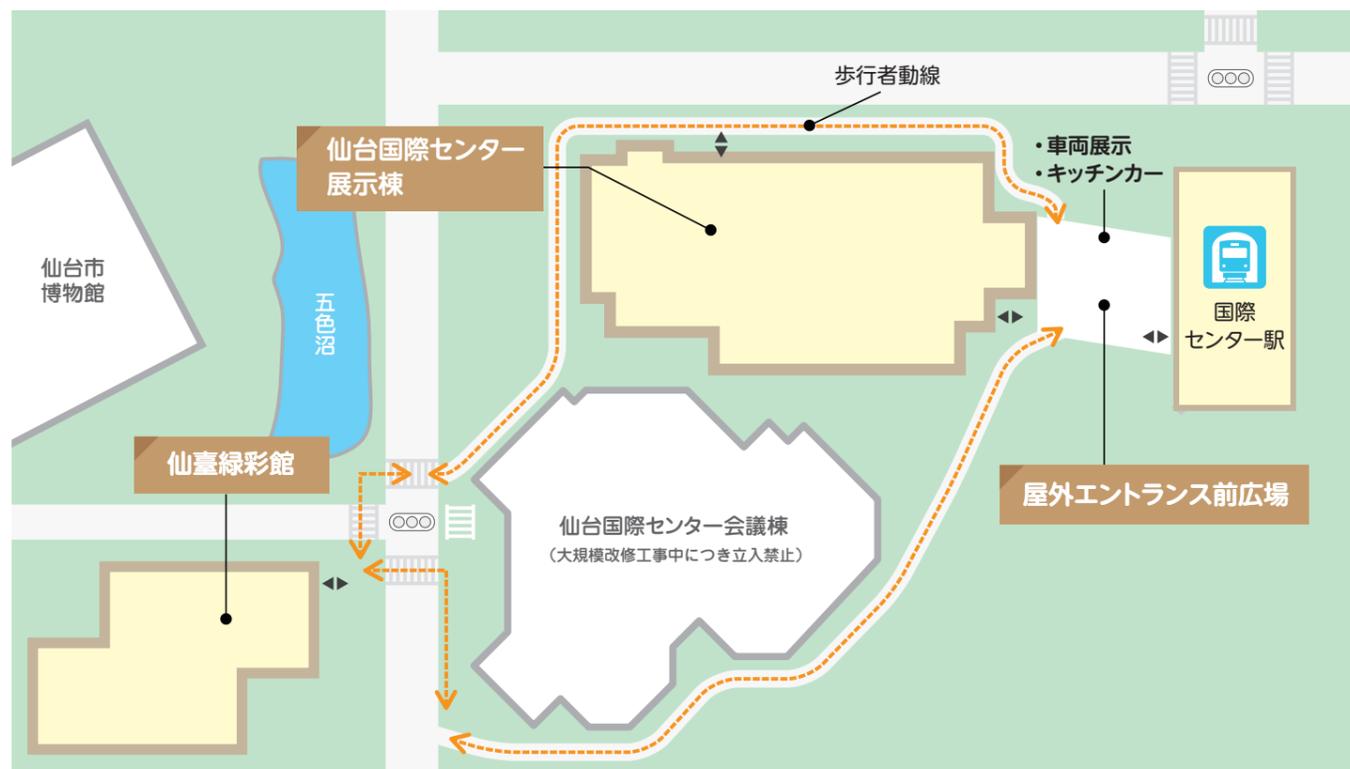
サバ・メシ=サバイバル・メシ、非常食。東日本大震災以降、Date fmが発行している「サバ・メシ防災ハンドブック」は防災にかかわる情報や防災時に役立つレシピを紹介しています。今年のテーマは「麺」。今回は麺料理を取り入れつつ、サバ・メシ防災ハンドブック掲載レシピを活かした「仙台防災未来フォーラム2026」のオリジナル弁当をお届けします。

※イメージ(内容が一部変更になる場合がございます)
※なくなり次第終了となります。
※展示棟内レストスペースでお召し上がりいただけます。

「仙台国際センター」および「仙臺緑彩館」設備について

- 無料Wi-fiがご利用いただけます。
※専用ID・パスワードは、会場でご案内しております。
- 車椅子用トイレ(ひろびろトイレ、おむつ交換台あり)、授乳室がご利用いただけます。
- 館内での喫煙はできません。展示棟の屋外「喫煙コーナー」をご利用ください。

会場全体図



車両展示 屋外エントランス前広場にて9:30~16:30



詳細はこちらをチェック

JAF宮城支部

JAFロードサービス救援車両展示 - JAFは地震や台風などの被災地でも活動しています -

車の故障時だけでなく、災害発生時に被災車両の移動も行うJAFの救援車両を展示します。お子様向けキッズ制服で記念撮影ができます。

新明工業株式会社

多機能車両サクラ
- 快適なトイレ機能を備えた多機能車両 -

フェーズフリー設計で平常時も災害時も活用でき、水や外部給電不要でトイレ機能を提供します。

TOTAL SOLUTION

フェーズフリーに対応したノリモノのカタチ「フェーズフリーサポートカー」

FRPシェルを用いたフェーズフリーに対応した変化できる小型サポートカーを「新提案トイレカー」として展示します。

株式会社ダイワテック

株式会社ダイワテック
- 小さな電力会社 -

弊社のソーラーシステムハウスは、電気の無い所でもエアコン、照明等が使用でき、災害で電気の供給が途絶えた時に抜群の効果を発揮します。

警察庁東北管区警察局

警察が災害時に使用する特殊車両

東北管区警察局の特殊車両を展示します。停電時に役立つ電源車は、警察の中でも特にレアな車両です。

一般社団法人電源ドナー協会 / 協和運輸倉庫株式会社 / エナジーウィズ株式会社

企業と連携する電源ネットワーク
- 誰ひとり取り残さない -

「いつも」街を走っているトラックが「もしも」の時には発電機として電源を供給します。

キッチンカー 災害時、被災地を食で支援するキッチンカーがやってきます!

日本赤十字社宮城県支部と宮城県キッチンカー協会と、スーパーマーケット10店舗を運営する伊藤チェーンは、避難所で栄養のバランスのとれた温かい食事を提供するために、「災害時におけるキッチンカーによる炊き出し等の実施の協力に関する協定」を結んでいます。

屋外エントランス前広場にて9:30~16:30
※なくなり次第終了となります。
※展示棟内レストスペースでお召し上がりいただけます。



- 鉄パン屋**
- MENU
- ・ハンバーガー
 - ・チーズバーガー
 - ・ペーパーバーガー
 - ・トマトチリバーガー
 - ・ミネストローネ
 - ・豚汁
 - ・牛タンフランク
 - ・焼きそば
 - ・焼ポテト
 - ・ウーロン茶
 - ・オレンジジュース etc



- のぼ's kitchen**
- MENU
- ・ナポリタン
 - ・焼うどん
 - ・丼もの
 - ・コロコロポテト
 - ・唐揚げ
 - ・ヤンニョムチキン
 - ・玉こんにゃく
 - ・フランクフルト etc

目次

- 会場図・車両展示 2-3
- タイムスケジュール 4-5
- 発表 6-7
- ワークショップ 7
- ブース・ポスター展示 8-11
- 環境フォーラム 11

タイムスケジュール

3.14土

■ >>発表
 ■ >>ワークショップ
 ■ >>ステージショー
 ■ >>展示(ブース、ポスター)など

👤 >> こどもも学べる・楽しめる
 👂 >> 手話通訳あり
 📝 >> 要約筆記あり

	9時	10時	11時	12時	13時	14時	15時	16時
	15 30 45	15 30 45	15 30 45	15 30 45	15 30 45	15 30 45	15 30 45	15 30 45
展示室 1-B	9:45~11:15 震災伝承のいまを知り、あすを考える		12:45~14:45 東日本大震災 15年：いま語るべきこと、伝えるべきこと、そしてこれから		15:00~16:30 災害レジリエンス共創に向けたデジタル・トランスフォーメーション			
会議室 2	9:45~11:15 東日本大震災から15年 一女性防災リーダーの「これまで」と「これから」		11:45~12:45 日本ジオパークネットワークにおける防災活動		13:30~15:00 警察・自治体による災害教訓伝承の課題ー東日本大震災を経験してー		15:30~16:30 震災から15年。民間、研究者、企業の立場でどう活動してきたかー震災15年と防災・震災伝承を振り返るー	
会議室 3-A	9:45~11:15 住まいと暮らしをアップデートー住宅の脱炭素と環境にやさしい行動の促進ー		11:45~12:30 指定避難所に設置した太陽光発電システムの高度活用ー拠点拡大と新アルゴリズムによるピークカットの進展ー		13:30~15:00 「住み続けられるまちづくり」は「住み続けられる家づくり」から		15:30~16:30 平時と有事を一体で支えるLINEを活用した地域防災DXー神戸市連携による実証実験報告ー	
会議室 3-B	9:45~11:15 [SDGs×防災×杜の都シンポジウム]		11:45~12:30 東日本大震災体験文集朗読会ーあの日、あの時、私の記憶ー		13:30~15:00 東北から世界、そして未来へー仙台防災枠組にかかるJICAの取組みと次世代への継承		15:30~16:30 誰ひとり取り残さないコミュニティ主導型防災・減災ー世界との学び合いから見える課題と可能性ー	
会議室 4-A	9:45~11:15 外国人と多文化防災ー地域コミュニティ、留学生、技能実習生と共に		11:45~12:45 YY防災ーもう一つの東日本大震災「あの日あの時」ー		13:30~15:00 宮城の「海岸防災林」再生のこれからー全国の好事例に学ぶー		15:30~16:30 市民による被災体験の語り継ぎ文化の醸成を目指してー「311はなしかたり」の取組ー	
会議室 4-B	9:45~10:15 災害時のボランティア活動に参加しよう!	10:45~11:30 防災を楽しく学ぼう!ークイズを通じてわたしのおうちに必要な備えを考えるー	12:00~13:00 木造住宅簡易耐震診断		13:30~15:00 レジリエンスワークショップー心の防災・予防的取り組みについて体験を通して学ぶー		15:30~16:30 防災家具「FUDAN-GU」について学ぼう!	
仙臺緑彩館	9:45~11:15 東日本大震災後、仙台市民協働提案制度から誕生した「仙台発そなえゲーム」実施会を体験しよう!!		11:45~12:45 行政や施設管理者の方、必見!誰でも簡単にできる痛みとストレスの緩和の方法、教えます!		13:30~15:00 女性と防災まちづくり2026ーみんなで話そうー地域に広げる「わたしの防災」ー		15:30~16:30 犬猫の心臓蘇生法ー世界基準の心臓蘇生ガイドライン2024準備ー	
ホワイエ	9:30~16:30 ポスター展示、フードドライブなど							
展示室 1-A 展示室 2 展示室 3-B	9:30~16:30 ブース展示							

	9時	10時	11時	12時	13時	14時	15時	16時
	15 30 45	15 30 45	15 30 45	15 30 45	15 30 45	15 30 45	15 30 45	15 30 45
展示室 2-B (ステージ発表)	9:45~10:15 新防災ソリューション「AR防災訓練」 AR(拡張現実)技術を駆使した新しい防災訓練		12:00~12:15 救急医が語る「災害現場のリアル」、その時、石巻赤十字病院では何が起っていたか		14:00~14:30 一人の口から人の心へーTeam Sendai★朗読オンステージ		15:30~15:45 水位がわかる 浸水検知システムの開発 ー自動車部品から防災の世界へー	
レストスペース (学生ワークショップ)	10:00~11:00 ペットボトルランタンづくり		11:30~12:00 防災ポルプワークショップ		14:00~15:00 防災カードゲーム「防主めくり」		16:00~16:30 ミエルBOSAI ー新しい避難訓練のカタチー	
展示室 3-A (ステージショー)	10:30~11:00 阿部清人先生の防災エンショー		12:00~12:40 tbcラジオ公開収録		13:30~14:00 おかずクラブと防災を学ぼう!		16:00~16:30 クロージング	
	9:30~9:40		11:50~12:00		15:50~16:00			

ステージショー

会場：展示室 3-A 定員：180名

ゆずが制作! NHK東日本大震災15年 震災伝承ソング「幾重」 動画上映



ゆずの北川悠仁さんと岩沢厚治さんは震災から2か月後、仙台や石巻でミニライブを開催しました。そのときにかけられた感謝の言葉が今も音楽活動を続ける大きな力になっているといいます。昨年11月、ゆずは震災伝承ソングをつくるため、宮城県石巻市、福島県双葉町、浪江町を訪れました。15年の月日を受け止め、未来へ希望を込めて制作したうたを、東北を訪ねた様子とともに上映します。

- ① 9:30~9:40
- ② 11:50~12:00
- ③ 15:50~16:00

10:30
~
11:00

毎年大人気、阿部清人先生のステージショー!身近に起こりうる自然災害について、科学実験を通して防災を楽しく学ぼう!



毎年大人気!
阿部清人先生の
防災エンショー

12:00
~
12:40

「3.11みやぎホットライン」が会場に
tbcラジオ公開収録

TBCのラジオ番組がまるごとおじゃまして、メインステージにて公開収録!改めて、震災について会場一体で見つめ直し、この会場から防災の重要性を発信します。



13:30
~
14:00

おかずクラブと防災を学ぼう!

お笑いコンビ「おかずクラブ」によるネタ&トークステージ。災害そして防災について、おかずクラブと一緒に考えよう。ラストは阿部先生とのコラボも…?

ゲスト ▶ おかずクラブ



16:00
~
16:30

クロージング企画



Let's dance into the future

これからの未来をつむぐこどもたちが、「未来」をテーマに元気いっぱいダンスを披露します。イベントのラストを飾る、明るく希望のあるステージをお楽しみください!
出演：ダンススタジオ ROCKFOOT

※プログラムや出演者は変更になる場合がございます。また、一部プログラムは座席券を配布します。



発表

[会場] 展示室・会議室



展示室 1-B 定員：150名	震災伝承のいまを知り、あすを考える 9:45~11:15 ■河北新報社/みやぎ防災・減災円卓会議	震災から15年、次世代に向けて経験と教訓をどう伝え継いでいくか、どうすれば未来が拓けるかについて、関係機関が現状を報告し議論します。
	東日本大震災15年:いま語るべきこと、伝えるべきこと、そしてこれから 12:45~14:45 ■東北大学災害科学国際研究所	東日本大震災から15年、復興を遂げた地域が直面する課題や変化、仙台防災枠組の動向を踏まえ、災害研の研究者がそれぞれの立場から語ります。
	災害レジリエンス共創にむけたデジタル・トランスフォーメーション 15:00~16:30 ■東北大学 災害科学国際研究所 災害レジリエンス共創センター	デジタル技術の活用による防災DXの研究および実践に関する報告を通じて、レジリエンス向上に向けた展望を議論します。
会議室 2 定員：102名	東日本大震災から15年 一女性防災リーダーの「これまで」と「これから」一 9:45~11:15 ■特定非営利活動法人イコールネット仙台	わたしたちは女性支援を通じ防災人材育成を進める一方、意思決定の場に女性が少ない現状を踏まえ、人権と多様性を尊重した防災を考えます。
	日本ジオパークネットワークにおける防災活動 11:45~12:45 ■特定非営利活動法人 日本ジオパークネットワーク	日本には48のジオパークがあり、それぞれの地域で独自の防災活動を行っています。今回は東北の4地域から発表をします。
	警察・自治体による災害教訓伝承の課題 一東日本大震災を経験して一 13:30~15:00 ■NPO法人災害時警友活動支援ネットワーク(略称「サンポッド」)	体験・知見を警察・自治体等に伝承し災害対応に生かしたいのですが、教訓が伝わりにくいため、皆さんとともに解決策を考えたいと思います。
	震災から15年。民間、研究者、企業の立場でどう活動してきたか 一震災15年と防災・震災伝承を振り返る一 15:30~16:30 ■震災伝承みやぎコンソーシアム	震災伝承みやぎコンソーシアムならではのメンバーで、震災15年と今までの活動、防災、震災伝承を振り返ります。
	住まいと暮らしをアップデート 一住宅の脱炭素と環境にやさしい行動の促進一 9:45~11:15 ■仙台市先行地域推進室	住宅の快適性・防災性向上を高めるポイントと、毎日の暮らしをもっとエコにするアイデアを事例とともにわかりやすく紹介します。
会議室 3-A 定員：48名	指定避難所に設置した太陽光発電システムの高度活用 一拠点拡大と新アルゴリズムによるピークカットの進展一 11:45~12:30 ■NTTドコモ×仙台市環境局	遠隔制御可能な拠点数拡大と新アルゴリズムにより、避難所におけるエネルギーの効率的な運用と防災力向上を図る最新成果を紹介します。
	「住み続けられるまちづくり」は「住み続けられる家づくり」から 13:30~15:00 ■SDGsとうほく	防災・減災につながる「家づくり」のお話など、災害に強いこれからの「まちづくり」を考えます。
	平時と有事を一体で支えるLINEを活用した地域防災DX 一神戸市連携による実証実験報告一 15:30~16:30 ■アニバーサリーコンサル株式会社	広域避難時の住民安否を迅速把握するため、平時から使う「デジタル町内会LINE」との連携有用性を検証した実証実験結果をご紹介します。
会議室 3-B 定員：48名	「SDGs×防災×杜の都シンポジウム」 9:45~11:15 ■仙台市政策調整課	仙台市は「世界に誇る防災環境都市」を掲げSDGs未来都市に選定されています。地域企業等の取組から共に災害への備えを考えます。
	東日本大震災体験文集朗読会 一あの日、あの時、私の記憶一 11:45~12:30 ■仙台市女性防火クラブみやぎの朗読会	まだ深い悲しみの中にいた方々に書いていただいた体験文。私たちは朗読というカタチで次の世代に悲しみと教訓を繋いで参ります。
	東北から世界、そして未来へー 仙台防災枠組にかかるJICAの取組みと次世代への継承 13:30~15:00 ■独立行政法人国際協力機構(JICA)東北センター	JICAの取組紹介に加え、中高生や地域防災活動に関わる方々の他、海外協力隊経験者等と共に、「次世代への継承」について語り合います。
	誰ひとり取り残さないコミュニティ主導型防災・減災一世界との学び合いから見える課題と可能性一 15:30~16:30 ■防災減災日本CSOネットワーク(JCC-DRR)	早期警戒システム普及の課題や、国際社会における議論や事例も取り上げ、真に「誰ひとり取り残さない」防災・減災の具体案を探求します。
会議室 4-A 定員：48名	外国人と多文化防災 一地域コミュニティ、留学生、技能実習生と共に 9:45~11:15 ■(公財)宮城県国際化協会・(公財)仙台観光国際協会	在住外国人の災害時の課題、支援事例、宮城・仙台の取組等を紹介し、多文化防災の現在をお伝えします。
	YY防災 一もう一つの東日本大震災「あの日あの時」一 11:45~12:45 ■YY防災一地域防災と学校防災の関係と校区防災とは	東日本大震災は二つの災害が在ります。沿岸部の災害と内陸部の災害です。YY防災は内陸部の「あの日あの時」を伝えます。
	宮城の「海岸防災林」再生のこれから 一全国の好事例に学ぶ一 13:30~15:00 ■公益財団法人オイスカ「海岸林再生プロジェクト」	全国の現場に精通した森林総合研究所の専門家、オイスカの現場責任者による発表と、地元市民を交えたトークイベントです。
	市民による被災体験の語り継ぎ文化の醸成を目指して 一「311はなしかたり」の取組一 15:30~16:30 ■一般社団法人三陸&東海防災フォーラム伝	市民が東日本大震災被災体験を語り合う「311はなしかたり」について発表します。佐々木ひとみ氏(児童文学作家)の作品紹介もあります。

各出展団体の分類は、右記の色分けでご確認ください。

- …復興・次世代への継承
- …防災・減災
- …地域防災
- …環境
- …気候変動、災害の激甚化

- 😊 >> こどもも学べる・楽しめる
- 👉 >> 手話通訳あり
- 📝 >> 要約筆記あり

展示室 2-B 定員：36名	新防災ソリューション「AR防災訓練」! 一AR(拡張現実)技術を駆使した新しい防災訓練一 9:45~10:15 ■株式会社日本防災技術センター	防災訓練にマンネリ感を感じていませんか?AR技術を駆使し炎や煙、浸水から身を守るリアルで危機感溢れる新防災訓練をご紹介します。
	「こんな仙台に住みたいな」環境絵画・ポスターコンクール表彰式 10:30~11:00 ■FEEL Sendai (杜の都の市民環境教育・学習推進会議)	FEEL Sendai(杜の都の市民環境教育・学習推進会議)事業である「環境絵画・ポスターコンクール」受賞作品の表彰式を行います。
	せんだいの海辺の自然と復興一蒲生・長浜の海辺から一 11:15~11:45 ■仙台市立岡田小学校・仙台市立鶴巻小学校	震災で被害を受けた蒲生干潟・長浜で、自然環境の再生、生物・植物の学習に取り組んできた、岡田小・鶴巻小の児童の皆さんによる発表です。
	救急医が語る「災害現場のリアル」、その時、石巻赤十字病院では何が起っていたか 12:00~12:15 ■株式会社 CERCIT 小林正和	東日本大震災における石巻日赤の初期・急性期医療の全貌を、現場の医師が解説し、未来への備えを考えます。
	高校生の自主性を高める防災教育 12:30~12:45 ■東北学院榴ヶ岡高等学校 TG 選抜コース	私たち高校生が、自助と共助のために、自ら判断し、行動する防災力を育むための学びの工夫と実践方法をご紹介します。
	防災・減災ワンポイントレクチャー 13:00~13:45 ■仙台市減災推進課	日常に取り入れられる防災・減災のポイントを、分かりやすくお伝えします。
	一人の口から人の心へー Team Sendai★朗読オンステージ 14:00~14:30 ■あれからスペシャル実行委員会	仙台市職員等の東日本大震災の体験をわかりやすくイメージ豊かに伝えるため、朗読等の手法により、「実感を伴った伝承方法」でお伝えします。
	木造住宅の簡易耐震診断のやり方を来場した方に教える。 14:45~15:15 ■宮城県建築士会仙台支部 事業防災環境部会	自分の住んでいる家が地震が来た時にどれくらい壊れるかを実際の平面図を使って計算します。
会議室 4-B 定員：48名	水位がわかる浸水検知システムの開発 一自動車部品から防災の世界へ一 15:30~15:45 ■太平洋工業株式会社	自動車部品の分野で培った技術を活用し防災分野へ。遠隔で水位がリアルタイムに分かるソリューションをご紹介します。
	ミエル BOSAI一新しい避難訓練のカタチ一 16:00~16:30 ■日本工営株式会社	人流アプリ等を活用して避難訓練を見える化・省力化。再現性の高い分析で、地域防災力の向上につながる、「結果のわかる避難訓練」をご紹介します。



ワークショップ

[会場] 会議室・仙臺緑彩館



会議室 4-B 定員：48名	災害時のボランティア活動に参加しよう! 9:45~10:15 ■社会福祉法人仙台市社会福祉協議会	災害ボランティアセンタークイズを通して、災害ボランティアについて学びましょう!クイズに正解すると豪華賞品も!
	防災を楽しく学ぼう! 一クイズを通じてわたしのうちに必要な備えを考える一 10:45~11:30 ■東京海上日動火災保険株式会社	「地震後に火災が起きる確率は?」などのクイズを通して、ご家庭において必要な備えとは何かを考えられる、参加型のワークショップです。
	木造住宅簡易耐震診断 12:00~13:00 ■宮城県建築士会仙台支部 事業防災環境部会	木造住宅のどなたでもできる耐震診断の授業をいたします。
	レジリエンスワークショップ 一心の防災・予防的取り組みについて体験を通して学ぶ一 13:30~15:00 ■仙石 PACE	自分の習慣、強みを心の防災として見つめ直すことで、災害後に少しでも早く心が回復するような視点を得られる内容となります。
仙臺緑彩館 定員：48名	防災家具「FUDAN-GI」について学ぼう! ※定員40名 15:30~16:30 ■建築系防災・災害復興支援団体、一般社団法人ヒトレン	模型を使ってFUDAN-GIについて学び、各自パーツを組み合わせてオリジナルの普段使いのできるものを作り、楽しくアイデア交換しましょう!
	東日本大震災後、仙台市市民協働提案制度から誕生した「仙台発そなえゲーム」実施会を体験しよう!! 9:45~11:15 ■特定非営利活動法人 FOR YOU にこにこの家	プレーヤーが架空の住民となり、「災害に備えるため、自分や地域に何が必要か」について実践的に学べる参加型ボードゲームです。
	行政や施設管理者の方、必見!誰でも簡単にできる痛みとストレスの緩和の方法、教えます! 11:45~12:45 ■サイエントロジー・ボランティア・ミニスター・ジャパン	9.11NYテロ事件を始め各国で適用され、被災者・救援スタッフの疲労、ストレスを緩和する「アシスト」の技術を体験、習得できます。
	女性と防災まちづくり2026 一みんなで話そう 地域に広げる「わたしの防災」一 13:30~15:00 ■仙台市、(公財)せんだい男女共同参画財団	一人ひとりの思いや経験、実践している取り組みなどを持ち寄り、参加者同士で話します。企業で働く人や一人暮らしの学生も大歓迎です。
犬猫の心肺蘇生法 一世界基準の心肺蘇生ガイドライン2024準拠一 15:30~16:30 ■一般社団法人日本ペットBLS防災学会	ペットの防災対策で最も緊急度が高いのは、命をつなぐ技術です。本ワークショップでは、犬猫の心肺蘇生(CPR)を専用器材で体験できます。	



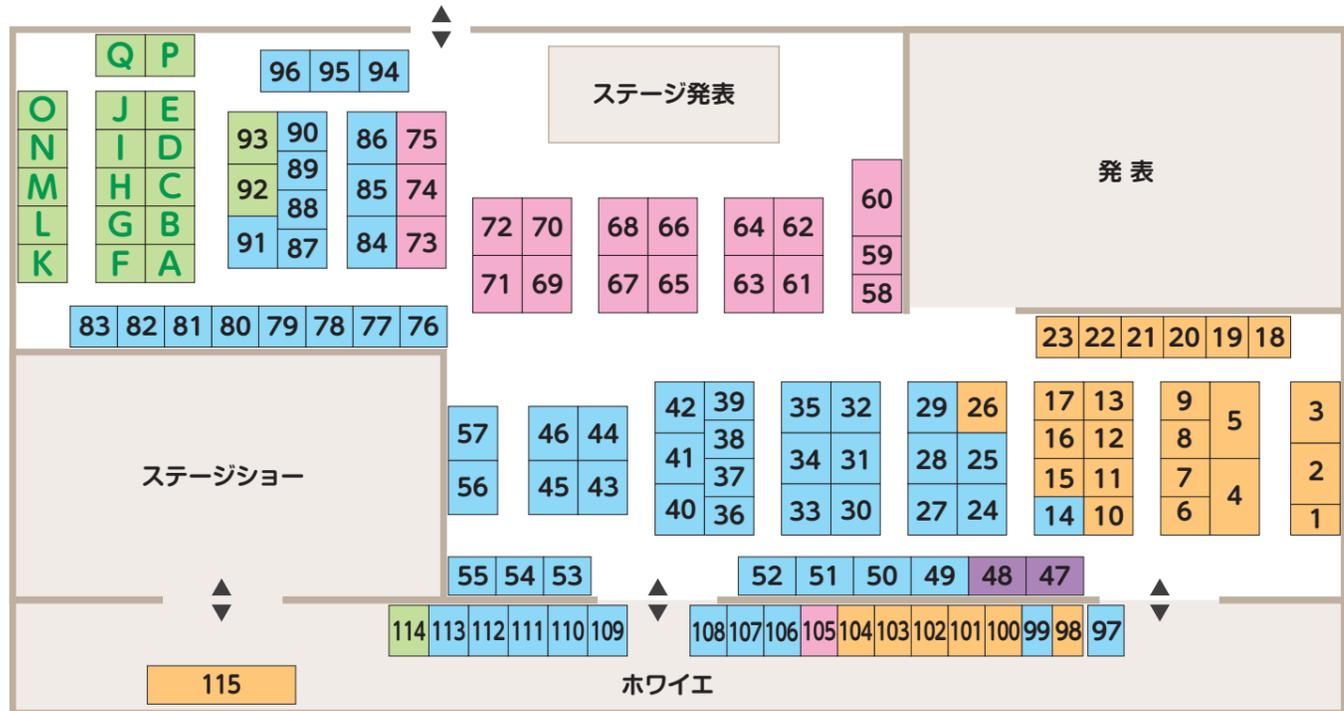
ブース・ポスター展示

[会場] 展示室・ホワイエ

詳細はこちらをチェック



展示室 会場図



ブース展示 団体一覧

1	消防士が行う災害支援・森林整備ボランティアについて ■Five_up_SENDAI	大規模災害時に現地に赴き、支援活動を行った様子や、倒木による被害を未然に防ぐための森林整備事業について紹介します。
2	東日本大震災後発足した「東六郷・六郷東部あちゃんず」の活動のあゆみと被災地でのサロン支援 ■若林区家庭健康課、東六郷・東部あちゃんず	「東六郷・六郷東部あちゃんず」が震災後のふるさとを盛り上げるために行っている活動と復興を支える地域コミュニティ支援を紹介。
3	わたしのふるさとプロジェクト—六郷東部地域の「にぎわい再生に向けて」— ■わたしのふるさとプロジェクト—六郷東部地域の「にぎわい再生に向けて」—	震災被害を受けた六郷東部に住む方々が「にぎわい再生」を目指し活動しています。活動紹介と仙台・絆サイダーの販売を行います。
4	仙台市水道局—災害に強い水道づくり— ■仙台市水道局 震災対策情報発信プロジェクトチーム	「災害に強い水道づくり」について、自助・共助・公助・連携の観点から、ポスターや模型、動画等を通じてわかりやすく紹介します。
5	津波による絶滅を奇跡的に免れた「井土メダカ」里帰りまでの歩み ■仙台市若林区まちづくり推進部地域力推進担当・八木山動物公園フササキの社	展示と工作体験を通じて、震災後10年以上にわたる井土メダカの保護活動や六郷東部地区の復興の歩みをご紹介します。
6	東北大学FUKUSHIMAサイエンスパーク構想—BOSAI人材育成プログラム— ■東北大学FUKUSHIMAサイエンスパーク構想—BOSAI人材育成プログラム—	FUKUSHIMAサイエンスパーク構想、並びにBOSAI人材育成プログラムの成果と今後の初級編・中級編の内容を紹介します。
7	東北大学SCRUM震災伝承・災害救援システム 活動報告 ■東北大学SCRUM	震災伝承やボランティアで得た学びと経験を通じ、災害への備えの重要性を伝えます。
8	東北福祉大学 地域創生推進センター—災害ボランティア活動紹介(R6 能登半島地震、東日本大震災等)— ■東北福祉大学 地域創生推進センター	東日本大震災や令和6年能登半島地震の被災地へ向かい、互励励みや子どもの遊び相手等の災害ボランティア活動を行った内容をご紹介します。
9	国際復興支援プラットフォーム (IRP) ■国際復興支援プラットフォーム (IRP)	災害からの「Build Back Better (よりよい復興)」の促進のため、国内外の教訓・知見を共有する活動をご紹介します。
10	防災教育の可能性—高校生とつなげる未来への防災・減災・伝災— ■宮城県多賀城高等学校	東日本大震災の教訓を次世代に伝える「津波伝承まち歩き」活動、災害を「自分事」として捉え、科学的に探究する防災教育の実践を紹介します。
11	釜石の高校生と楽しく防災!オリジナルゲーム「防主めくり」体験&ポリめし試食 ■夢団—未来へつなげるONE TEAM—	高校生考案のゲーム「防主めくり」体験や、私たちが考えた「ポリめし」オリジナルレシピ試食をご用意しています。ぜひ立ち寄りください!
12	福祉と防災—いのちを守る、つなぐ「避難」と生活を考え伝える— ■東北福祉大学 社会福祉 × 防災プロジェクト	社会福祉を学ぶ学生が「避難」に焦点を当て、人々の生活やその支援を問い、東日本大震災を学び直しながら「福祉」と「防災」を結びつけます。
13	「311セミナー」教師を志す学生たちの震災学習記録 ■宮城教育大学 311セミナー	宮城教育大学が2019年度開設の「311いのちを守る防災教育研修機構」で始めた震災に向き合う自主ゼミ活動について、最新の成果をご紹介します。
14	名取市震災復興伝承館での震災伝承、防災・減災への取り組み ■名取市震災復興伝承館	2020年5月にオープンした名取市震災復興伝承館。名取市での震災伝承活動と災害体験VRゴーグルなどを活用した防災・減災への取り組みをご紹介します。
15	復興ツーリズム(仙台市文化観光局東北連携推進室) ■復興ツーリズム	震災復興をテーマに、伝承施設や復興のシンボルの他、人気グルメ・スポットなど、見どころ満載の仙台発着観光モデルコースを紹介します。
16	南三陸311メモリアル ■南三陸311メモリアル	南三陸311メモリアルの施設紹介や資料配布に加え、ラーニングプログラムや各種の防災・減災・震災伝承プログラム等もご紹介します。
17	コミックエッセイで読む防災対策! ■防災イラストレーター アベナオミ	自身の被災生活をもとにしたコミックエッセイを通じて、日常生活の延長線である防災対策を伝えています。

各出展団体の分類は、
右記の色分けでご確認ください。

- …復興・次世代への継承
- …防災・減災
- …地域防災
- …環境
- …気候変動、災害の激甚化

こどもも学べる・楽しめる

18	一わたしたちの記憶を紡ぐ 未来のいのちへつなぐ—石巻市震災遺構の展示と震災伝承・防災学習プログラム— ■石巻市震災遺構門前小学校・大川小学校	石巻市震災遺構門前小学校・大川小学校の概要、ガイド・語り部による震災伝承の取り組み、体験型の防災研修プログラムについて紹介します。
19	ザンザコザン 荒浜磯獅子踊—100年の空白と10の謎— ■せんだい3.11メモリアル交流館	かつて仙台市若林区荒浜で踊られていた郷土芸能「荒浜磯獅子踊」を紹介するパネルや、複製した獅子頭等をご紹介します。
20	3.11伝承ロード—教訓が、いのちを救う— ■一般財団法人3.11伝承ロード推進機構	東日本大震災の実情と教訓を伝える「震災伝承施設」をマップで紹介。さらに防災クイズ全問正解で防災グッズをプレゼントします!
21	宮城県復興支援・伝承課 ■宮城県復興支援・伝承課	震災からの復興状況をパネルで紹介するとともに、復興・伝承に関する広報冊子・パンフレットの配布や伝承施設紹介動画の放映を行います。
22	宮城県図書館の震災伝承活動について ■宮城県図書館	東日本大震災の関連資料を集めた「東日本大震災文庫」と、宮城県内の記録をデジタル化した「震災アーカイブ宮城」をご紹介します。
23	「3.11震災文庫」東日本大震災の記録—仙台市図書館のデジタル資料と図書資料— ■仙台市図書館	「せんだい電子図書館」内の「3.11震災文庫」の電子書籍を読む体験を行います。また、東日本大震災等に関する資料の展示を行います。
24	リアルタイムに水位測定 浸水検知システム ■太平洋工業株式会社	リアルタイムで浸水水位を監視し、地図上に水位情報を表示するサービスです。実際の設置イメージを展示します。
25	地域の特性を知って自然災害へ備える ■認定NPO法人 防災・減災サポートセンター	現地調査結果に基づく地域の自然災害基礎情報(リスクと避難)の事例を紹介します。法人のニューズレターの紹介をします。
26	災害を「他人事」から「自分事」へ—災害は誰の身にも起こり得る— ■一般社団法人 明日への架け橋	浪江まち物語つたえ隊様からお借りしたDVD紙芝居をTVモニターで流す他、パネルやチラシを掲出し、防災の啓発と団体の紹介をします。
27	シーウォール推進協議会—防災と景観の両立を実現する、新しい堤防のカタチ— ■シーウォール推進協議会	シーウォールは、堤防に設置することで視認性・景観性を確保できる「防災ソリューション」です。映像やパネル、サンプルでご紹介します。
28	仙台市の宅地防災に関する取組について—「宅地耐震化推進事業」と「盛土規制法」— ■仙台市宅地保全課	大地震による宅地被害を軽減するには事前防災が重要です。仙台市の「宅地耐震化推進事業」や、「盛土規制法」の概要について紹介します。
29	我が家は地震に大丈夫?—木造住宅耐震化とブロック塀等の安全対策— ■仙台市建築指導課	仙台市で行っている古い基準で建てられた戸建木造住宅の耐震診断・耐震改修工事及び、ブロック塀等除却工事の補助制度について紹介します。
30	仙台市「防災士のうたステーション」の活用方法 ■株式会社みやちゅう(防災士のうたステーション)	仙台市内に設置された「防災士のうたステーション」の位置を知ると共に、効果的な土のう積み体験し、終了証をもらおう!
31	人・夢・技術グループ株式会社(長大・基礎地盤コンサルタンツ) ■人・夢・技術グループ株式会社(長大・基礎地盤コンサルタンツ)	【長大】は、自己完結・完全循環型水処理システムA.Q.のご紹介。 【基礎地盤C】は、D-BOX工法をご紹介します。
32	3.11伝承・減災プロジェクト「復旧・復興パネル展」 ■宮城県土木部防災防砂課	今後発生が想定されている地震・津波に関連した内容や、東日本大震災からの伝承の取り組みなどをパネル展示および映像でお伝えします。
33	仙台市精神保健福祉総合センター/はあとケアサークルYELL ■仙台市精神保健福祉総合センター/はあとケアサークルYELL	災害時への備えも含め、平時から必要となるメンタルヘルスケアに関する情報の展示、啓発媒体の配布、ミニワークショップ等を行います。
34	仙台市宮城野区保健福祉センター家庭健康課—防災×健康づくり— ■仙台市宮城野区保健福祉センター家庭健康課	地域主体の防災訓練での健康づくりや子育て世代向け取り組み、関係機関と連携した啓発活動を報告します。
35	災害時の乳児栄養—東日本大震災の経験と、安全安心な環境への提言も含めて— ■NPO法人みやぎ乳児をすめる会、NPO法人日本ラクテーション・コンサルタント協会、北村美和子氏	災害時でも乳幼児やその母親に適切な栄養支援を行うための考え方、母子が安心して過ごせる環境の整備について実践的な情報をご紹介します。
36	公益社団法人 青年海外協力協会(JOCA東北)—市民が創る防災・減災のまちづくり— ■公益社団法人 青年海外協力協会 (JOCA東北)	岩沼市の被災者支援の経験に基づき、インドネシア パル市での防災活動や、岩沼ひつじ村の震災を伝える楽しさをご紹介します。
37	犬猫の心臓蘇生法—ベットの防災対策として最優先に取り組むべきこと— ■一般社団法人日本ペットBLS防災学会	ベットの防災対策で最も緊急度が高いのは、命をつなぐ技術です。本ブースでは、犬猫の心臓蘇生(CPR)を専用器材で体験できます。
38	女性が力を発揮するコミュニティ防災教育の推進—せんだい女性防災リーダーネットワークの活動— ■せんだい女性防災リーダーネットワーク	女性と防災に関するパネルおよび冊子の展示、せんだい女性防災リーダーネットワーク全体および区ごとの防災活動等について紹介します。
39	働き世代の女子防災プロジェクト ■働き世代の女子防災プロジェクト	災害が起きたことを想像しながら、心配なこと、足りないことを考えるツールの展示と、それを実際に楽しく体験してもらいます。
40	防災備蓄品管理のお悩み解決「あんしんストップ」 ■株式会社Laspyl「あんしんストップ」	あんしんストップは備蓄品の準備から期限管理、入替作業、寄付まで、すべて代行します。スマートな備蓄品管理で総務の悩みを解決します。
41	「くらしともしもの研究所」の研究活動紹介 ■くらしともしもの研究所	仙台市で災害文化の創造・実装を進める「くらしともしもの研究所」。これまでの取り組みを、パネルや動画等でご紹介します。
42	音楽ホール・中心部震災メモリアル拠点複合施設整備について ■仙台市(文化観光局青葉山エリア複合施設整備室/まちづくり政策局防災環境都市推進室)	国際センター駅北側に整備を進めている複合施設の整備状況についてお知らせいたします。
43	建築の災害復興支援活動と普段使いできる避難所の個室となる防災家具について—避難所環境の改善に向けて— ■建築系防災・災害復興支援団体、一般社団法人ヒトレン	ベンチなど普段使いでき、緊急時に避難所の個室になる防災家具「FUDAN-GI」の実物展示と、ヒトレンの災害支援活動のパネル展示を行います。
44	学生SBL(学生仙台市地域防災リーダー) ■学生SBL	防災意識を高めるため防災VRを皆さんに見て頂きたいと思っています。更に学生SBLがどのような活動をしているのかをポスター展示します。
45	語り部の実践と映像作品化で教訓を未来へ(J:COM/3.11メモリアルネットワーク協働プロジェクト) ■語り部の実践と映像作品化で教訓を未来へ(J:COM/3.11メモリアルネットワーク協働プロジェクト)	災害の学びと教訓を次世代へ伝えるため、東日本大震災を中心に過去の災害を伝承活動と映像化で、全国へ発信しています。
46	かほく防災記者—マイ防災新聞・マイ防災ミニブックと、少し防災食— ■かほく防災記者	中学生対象「かほく防災記者」による「マイ防災新聞」の展示、「マイ防災ミニブック」の作成ワークショップをします。防災食の試食も。
47	災害情報の安全確保を実現する最新テクノロジー ■株式会社 日立製作所	・生体情報による本人認証技術で災害時の安否確認・避難所運営を迅速化します。 ・リアルタイム浸水被害システムで洪水範囲を予測します。
48	医療的ケア児者の命を繋ぐ電源ネットワーク—誰ひとり取り残さない— ■一般社団法人電源ドナー協会/協和運輸倉庫株式会社/エナジーウイズ株式会社	「いつも」身近にある自転車やトラックのバッテリーから「もしもの時に」命を繋ぐためにできる給電をご提供いたします。
49	JAFもしもの状況を疑似体験する360度VR動画—360動画でVR体験!水没車両からの脱出— ■JAF宮城支部	大雨や台風による冠水道路での水没体験を通じ、脱出方法や災害発生時の命を守る行動をVRで学びます。
50	警察が災害時に使用する通信機器及び活動状況 ■警察庁東北管区警察局	全国の機動警察通信隊が、無線の確保、現場撮影・伝送など、警察活動の基盤を支える活動を行っています。
51	(海上保安庁)第二管区の活動紹介—要します 守ります 東北の海— ■第二管区海上保安本部	海上保安庁による自然災害への対応状況、東日本大震災での活動など、第二管区の取り組みについて紹介します。
52	防災用浄水器「AQUASYSTEM」のご紹介—いつでも、どこでも、きれいな水を— ■Navy Fields合同会社	電源不要で「美味しい水」が簡単に作れる浄水器「AQUASYSTEM」をご紹介します。
53	自然災害への備えについて—災害リスクや地震・水災を補償する保険等について知ろう— ■一般社団法人日本損害保険協会東北支部	自然災害へのリスク対策について、経済的備えである地震・水災を補償する保険や、当協会作成の防災ツール・教育プログラムをご紹介します。
54	地域社会の安全・安心の推進—災害に強い安全なまちづくりをめざして— ■公益社団法人 仙台市防災安全協会	市民及び防災業務関係者の防災意識の向上を図るために、防災パネル等を展示します。
55	Date fmサバメシ防災ハンドブック2026 ■Date fm	東日本大震災から15年となる2026年3月。今年も「そだてようBOSAIの種」のテーマのもと、様々な情報を掲載しています。
56	ふだんのくらしから備える—ローリングストックの習慣— ■みやぎ生活協同組合	普段のくらしの中で備える「ローリングストック」のクイズや、環境配慮かつストックに役立つ商品や防災レシピをご紹介します。
57	NHK仙台放送局 災害から命と暮らしを守る ■NHK仙台放送局	災害から命と暮らしを守るため、NHKの防災情報や外出先でも役立つ「NHK ONE ニュース・防災」アプリをご紹介します。
58	災害時の回線障害を想定した長距離無線LANシステムのご紹介 ■エイチ・シー・ネットワーク株式会社 北日本支店	社会インフラを支える上で信頼性や環境性能の高い屋外無線を含めたネットワークを提案するとともに、災害に強いソリューションを提供します。
59	防災のチカラを集めてつなぐ!街を強くするハブです! ■せんだいみやぎソーシャルハブ	防災に取り組む人や団体のチカラをつなげて、街全体をもっと強くする活動を紹介。中間支援として地域の「つながりづくり」を後押ししています。



ブース・ポスター展示

[会場] 展示室・ホワイエ



60	仙台地域の歴史災害ーパネルやクイズで学んでみようー ■仙台市博物館	仙台地域の歴史災害を区ごとにまとめたパネルを展示し、それに関するクイズにご参加いただけます。また、関連冊子を販売します。
61	仙台市動物管理センター/NPO法人エーキューブーペット同行避難についてー ■仙台市動物管理センター/NPO法人エーキューブ	災害時に備え日頃から飼い主が行うべき準備の紹介やペット同行避難について、動物用避難用品・各種パネルの展示、チラシ配布を行います。
62	「せんだい安心ナビ」を知ろう、使おうー精神障害や発達障害のある方向けのシミュレーションブックー ■仙台市健康福祉局障害者支援課	「せんだい安心ナビ」は災害の備えから避難時のシミュレーションまで一連で学べるツールです。自助力を高める教材としてご活用ください。
63	女性と防災パネル展示・女性たちの手仕事 ■仙台市・(公財)せんだい男女共同参画財団	地域版女性リーダー育成プログラムなどの取り組み紹介のほか、東日本大震災からの復興の過程で生まれた女性たちの手仕事を販売します。
64	NPO法人 宮城県患者・家族団体連絡協議会ー難病患者と災害への備えー ■NPO法人 宮城県患者・家族団体連絡協議会	難病患者には災害時に大きなリスクが伴います。命と安全を守るため、災害への備えや医療情報確保の重要性を患者目線で発信します。
65	身近な地域の災害リスクと避難時間の可視化 ■東北学院大学情報学部遠遊研究室	避難時間を可視化する「逃げ地図ワークショップ」の取り組みと災害リスクの可視化に向けたオープンGISデータの活用について紹介いたします。
66	世界各国的現場で採用されている救援活動に役に立つ方法を公開! ■サイエントロジー ボランティア・ミニスター・ジャパン	9.11NYテロ事件など各国の災害現場で実績のある組織確立、コミュニケーション技術、疲労・ストレス回復の方法を紹介します。
67	災害時のライフハックー「試してみるごと」「伝えること」の大切さー ■泉館山高校防災ジュニアリーダー	私たちは「館高防災ジュニアリーダー」として、様々なライフハックのアイデアを実際に試してみました。皆さんぜひ体験してみてください!
68	災強のすけっとと考案!「誰でも・どこでも・楽しく」防災について考えられる防災教育コンテンツ ■NP法人 災強のすけっと	防災パンフレット展示と体験学習、並びに防災アドベンチャーと防災バッグ教材を紹介し、地域の防災活動を支える教材として活用いただけます。
69	宮城大学看護学群 霜山研究室活動紹介 ■宮城大学看護学群 霜山研究室	被災者支援を目的に学生と一緒にボランティア活動を行なっています。子ども食堂支援や健康支援、防災訓練の取り組みを紹介します。
70	宮城福祉大学 水本匡起ゼミ ■宮城福祉大学 水本匡起(地域防災研究チーム)	「地形」を知ることは「命」を守ること。東北地形を3Dで見ることにより、ハザードマップにない災害リスクがわかることを示します。
71	宮城県災害福祉広域支援ネットワーク協議会についてー宮城県DWTの活動紹介ー ■宮城県災害福祉広域支援ネットワーク協議会	宮城県災害福祉広域支援ネットワーク協議会や宮城県災害派遣福祉チーム(宮城県DWT)の派遣実績や活動紹介です。
72	地域と大学が取り組む災害時避難等の課題解決の取組 ■岩手県立大学防災復興支援センター	地域と連携し、防災課題の解決を支援しています。避難訓練、防災講座、要支援者支援などの取り組みや、学生団体「FROM」等をご紹介します。
73	イオンの「防災いざ活」楽しく学んで備えよう ■イオン東北株式会社	クイズ大会、防災ワークショップで防災用品をプレゼント
74	YF防災の地域防災と学校防災の関係ー東日本大震災を経験して ■YF防災の地域防災と学校防災の関係ー東日本大震災を経験して	東日本大震災の五年前から地域と学校の防災へ取り組み東日本大震災指定避難所の運営が全て地域住民の主導で成功しました。
75	防災士会みやぎ・日本防災士会東北支部活動報告についてー防災・減災支援活動と災害支援活動ー ■特定非営利活動法人防災士会みやぎ・日本防災士会東北支部連絡協議会	防災士会の平時・災害時の活動報告をパネル及びパンフレット等で紹介。また防災士の役割や減災絵本「リオン」を展示します。
76	新防災ソリューション「AR防災訓練」ーAR(拡張現実)技術を使用した新しい防災訓練ー ■株式会社日本防災技術センター	防災訓練にマンネリ感を感じていませんか?AR技術を使って炎や煙、浸水から身を守るリアルで危機感溢れる新防災訓練をご紹介します。
77	災害情報報告サービス「Disarepo®」を中心とした防災ソリューションのご紹介 ■株式会社 NTTデータ東北	災害情報報告サービスDisarepoの実機デモと、弊社防災ソリューションの紹介を行います。
78	「健康・快適・安全を世界から」ー「浮いて助かる防災」をメインテーマに、真に役立つ防災用品ー ■株式会社メテックス 「健康・快適・安全を世界から」	わずか2分で自動膨張 浮かぶ避難シムルター「自動膨張救命いかだ」、兄弟防災士考案「TANAKAアラザース」防災セット等をご紹介します。
79	非破壊検査と拡張現実技術を融合したインフラ点検システムー予防保全によるインフラ防災・長寿命化DXー ■株式会社XMAT	非破壊検査機器とウェアラブルグラスにより、劣化情報を構造物上にAR投影し、防災・減災とインフラ維持管理の効率化を図るシステムです。
80	災害対応支援システムー激化する災害対応への支援サービス提供ー ■(株)建設技術研究所	迅速かつ的確な災害対応を行うために、必要な機能を備えた防災情報システムです。
81	自然災害に備える先端研究 ■国立研究開発法人情報通信研究機構	太陽活動を観測し影響を予測する「宇宙天気」、音で津波を検知する「センサー」、多言語で避難誘導する「スピーカ」を紹介します。
82	たしかなテクノロジーで「信じられる社会」を築く。ーIoT監視網を用いた持続可能な防災体制構築事例ー ■株式会社ラック	IoTを活用した防災体制構築事例として、除雪業務負荷軽減・防災対策システム「smart snow alert」をご紹介します。
83	建物のIoTスマートモニタリングシステム「家コネク」のご紹介 ■株式会社タナカ仙台営業所	地震による揺れと建物の歪みを測定する「家コネク」を活用した、官民一体の新しい防災のかたちをご提案します。
84	レジリエント・コミュニティの創生を目指してーイオン防災環境都市創生共同研究部門の活動ー ■東北大学 災害科学国際研究所 イオン防災環境都市創生共同研究部門	イオンモール(株)と公益財団法人イオン環境財団、東北大学災害科学国際研究所の共同研究部門の活動について報告します。
85	防災の未来を拓く研究・活動の成果と産学連携の取り組み ■東北大学 災害科学国際研究所 地震津波リスク評価(東京海上日動)寄附研究部門	地震津波の分析、生態系減災(Eco-DRR)、防災教育の展開、国際標準化等の取組等の研究・活動の成果をご紹介します。
86	東京海上日動火災保険株式会社/株式会社東京海上日動パートナーズ東北ー地域に根差したレジリエンスー ■東京海上日動火災保険株式会社/株式会社東京海上日動パートナーズ東北	東京海上グループが提供する、保険に留まらない、安心・安全な地域社会の実現に貢献するための様々なソリューションをご紹介します。
87	最後の一人を救うーコミュニティアラートと防災科学リビングラボ活動のご紹介ー ■一般財団法人世界防災フォーラム 防災科学リビングラボ	災害を「自分事」化し、自動起点での共助・公助連携により、高齢者などの要支援者を取り残さないインクルーシブ防災を実現します。
88	紙のポテンシャルを防災へー迅速展開できる防災アイテムー ■新生紙パルプ商事株式会社 仙台支店	弊社は、紙・板紙・フィルムのソリューションを提供する総合会社です。紙を活用した防災グッズ(ほほ紙トイレ等)について、ご紹介します。
89	気象・地震・火山災害から身を守るために一知ってください!気象庁が発表する情報ー ■仙台管区気象台	大雨・地震・津波・噴火への備えはできていますか?いざという時に身を守るための最新情報を、気象台職員がわかりやすく解説します。
90	東北大学 災害科学国際研究所 日本工営レジリエントシティ技術実装共同研究部門 ■東北大学 災害科学国際研究所 日本工営レジリエントシティ技術実装共同研究部門	東北大学と日本工営株式会社の共同研究をご紹介します。災害に強い社会の実現のため、様々な技術を融合した革新的な技術を開発しています。
91	地域学運動がひろく、防災のかたちーつながりから考える心の備えー ■東北創価学会	東北各地の歴史や文化を見つめ直す「地域学運動」を通し、平時の関係づくりが、災害時の共助や心のレジリエンスを高めることを紹介します。
92	川崎町の資源をいかす会ー暮らしを支える萌芽更新 木を切ることから生まれる再生と循環ー ■特定非営利活動法人川崎町の資源をいかす会	ナラ枯れ防止と里山保全のための萌芽更新の重要性や、災害時に生活インフラを支える資源となる薪づくりの取り組みをご紹介します。
93	防災・減災につながる植樹活動ーイオン環境財団の次代につながる森づくりー ■公益財団法人イオン環境財団	震災や山火事などで失われた森林を再生するための植樹活動や、持続可能な地域の実現を目指す新たな里山づくりにも取り組んでいます。
94	仙台ふるさと杜再生プロジェクトー東日本大震災の津波で失われた海岸防災林の再生を目指してー ■仙台ふるさと杜再生プロジェクトー東日本大震災の津波で失われた海岸林の再生を目指してー	海岸防災林での植樹会や育樹会など、仙台東部地域一帯のみどりの再生の取り組みを紹介するパネル展示やミニワークショップを開催します。
95	日本ジオパークネットワークにおける防災活動 ■特定非営利活動法人 日本ジオパークネットワーク	日本には48のジオパークがあり、それぞれの地域で防災活動を行っています。その活動をポスターで発表すると同時に、実験や実物展示も行います。
96	防災アウトドア術、車中泊術 ■東北アウトドア情報センター	一人ひとりが取り組める防災を考えます。
97	楽しく身につく!!防災・減災スタンプラリーーあなたの行動パターンは?ー ■シャチハタ株式会社	防災・減災を学ぶスタンプラリーの体験ができます。また防災グッズとしての筆記具を展示紹介します。

各出展団体の分類は、右記の色分けでご確認ください。

- …復興・次世代への継承
- …防災・減災
- …地域防災
- …環境
- …気候変動、災害の激甚化

こどもも学べる・楽しめる

ポスター展示 団体一覧

98	仙台市は、新しい自治体のかたち「特別市」の実現を目指します ■仙台市まちづくり政策局政策企画課	仙台市が、東北の中心都市として、東北全体の更なる活性化策を打ち出していくために目指す特別市についてご紹介します。
99	仙台市民センターの復興・防災の取り組み ■仙台市民センター	市民センターと地域の方々を取り組んできた、震災復興や地域の防災・減災に資する事業、地域の絆を深める事業等の一部をご紹介します。
100	仙台市若林区海浜エリア活性化企画室ー海浜エリアの今 つながりから生まれる、集いの海辺ー ■仙台市若林区海浜エリア活性化企画室	海浜エリアでは、防災集団移転跡地活用事業などの様々な取り組みが進められています。観光や学び、グルメなどの多様な魅力を紹介します。
101	震災伝承みやぎコンソーシアム ■震災伝承みやぎコンソーシアム	震災伝承みやぎコンソーシアムに登録している会員とコンソーシアムでの活動内容をご紹介します。
102	兵庫県立大学学生災害復興支援団体LAN ■兵庫県立大学学生災害復興支援団体LAN	団体のこれまでの災害支援活動やこれからの展望を紹介します。
103	被災地と共に歩んだ13年ー愛知学泉大学・短期大学 復興支援活動の軌跡と学生の学びー ■愛知学泉大学・愛知学泉短期大学	被災地と共に歩んだ復興支援活動13年間の軌跡と活動を通して学生が「見て・聞いて・感じて・行動して」学んだことを報告します。
104	笑顔の花を咲かせよう in能登町ー仮設住宅などでのサロン活動ー ■笑顔の花を咲かせようin能登町・愛知学泉短期大学	能登半島地震、豪雨災害から復興が進む能登町で、学生との高齢者支援を実践し、ボランティア・自らの命を守り、繋いでいく活動を紹介します。
105	外国人の防災意識を高める地域連携の試みー留学生と地域の防災まちあるきー ■宇都宮大学 飯塚明子	留学生と地域住民の防災まちあるきの実践を通し、防災意識と地域交流の向上効果を明らかにしています。
106	「災害で苦しむ人をなくす」ー東北大災害科学国際研究所・上廣防災学寄附研究部門のご紹介 ■東北大 災害科学国際研究所 上廣防災学寄附研究部門	気候変動や都市化などで複雑化・激甚化している災害に対応するために集まった、いろいろな分野の研究者の取り組みをご紹介します。
107	ちいき×こねくとみみやぎ絆むすび隊ー活動紹介と今後の展望ー ■ちいき×こねくとみみやぎ絆むすび隊	宮城大学の学生団体「ちいき×こねくと」と「みやぎ絆むすび隊」が行っている防災・減災の取り組みと地域との交流について紹介します。
108	尚綱学院大学ボランティアチームTASKI ■ボランティアチームTASKI	私たちは、名取市開上を主な拠点として、防災減災・コミュニティ再生に関する活動を行う有志団体です。2025年度の活動を紹介するポスターを展示します。
109	ストップ!震たばこ ■一般社団法人 日本たばこ協会	日本たばこ協会では震たばこ火災防止に向け、火災が起きやすい11月から3月の時期に全国で啓発活動を実施しています。
110	日本地震再保険株式会社ー地震保険で備えようー ■日本地震再保険株式会社	政府と損害保険会社が「地震保険法」に基づいて共同で運営する地震保険の補償内容と再保険制度についてご紹介します。
111	一防防と景観の両立を実現する、新しい堤防のカタチー ■シーウォール推進協議会	シーウォールは、堤防に設置することで視認性・景観性を確保できる「防災ソリューション」です。映像やパネル、サンプルを展示します。
112	無電柱化ポスター展 ■仙台市道路計画課	無電柱化に関する理解と関心を深めたいと、無電柱化の目的や手法、本市の取り組み等をご紹介します。
113	仙台市道路保全課ー道路不具合通報システムについてー ■仙台市道路保全課	みなさんが道路に関する不具合に気づいた時に、スマートフォンを利用し、手軽に市に通報できる「道路不具合通報システム」のご紹介です。
114	「こんな仙台に住みたいな」環境絵画・ポスターコンクール受賞作品 ■FEEL Sendai(社)の都の市民環境教育・学習推進会議	FEEL Sendai(社)の都の市民環境教育・学習推進会議)事業である「環境絵画・ポスターコンクール」の、受賞作品の展示を行います。
115	みやぎ災害伝承ポスターコンクール ■みやぎ災害伝承ポスターコンクール	県内で発生した過去の災害の記憶と教訓を命を守る行動に生かしていただくため宮城県が実施した、ポスターコンクール受賞作品を展示します。



環境フォーラム

[会場] 展示室



A	青葉山の自然と野生動物をのぞいてみよう!! ■仙台ECO動物海洋専門学校	青葉山で見られた野生動物や植物の動画や写真を展示+実物の植物を使ったクイズ
B	仙台青葉学院短期大学こども学校ー気候変動ジェンガゲームー ■仙台青葉学院短期大学こども学校	気候変動がどうして起こるのか、私たちに何ができるのかを、ジェンガを使ったゲームで楽しく学べます。親子・お友達で遊びに来てください。
C	とろくろ食育実践協会ー食育カードゲーム体験ー ■とろくろ食育実践協会	野菜の旬や、野菜がどのようなお花をつけるかを楽しく学べる「食育カードゲーム」。ぜひ、体験してみてください。
D	制服の残布がしおりに変わる!! アップサイクル体験にチャレンジ ■尚綱学院大学人文社会学類 遊遊ゼミ	使われなくなった素材を工夫して使い、ものを大切に作る心や資源を無駄にしない考え方を楽しく学ぶ体験です。
E	飲料メーカーとして現実的に持続可能な環境への配慮 ■アサヒ飲料株式会社東北支社	ボトルボトルでの自治体との取り組みや、環境に配慮したラベルやCO2を食べる自販機の展開などを紹介します。
F	環境の変化を楽しく学ぶ! ■みやぎ環境カウンセラー協会 ■みやぎ環境カウンセラー協会	暮らしや環境の変化をテーマにした分かりやすいクイズで、子どもにも環境問題を身近に感じてもらう展示です。
G	地球のために 今 私たちができること ■地球の子舎	植樹活動の紹介、ビーチクリーンの勧め、ゴミの分別ー今回はプラスチックのリサイクル事情を取り上げます。
H	宮城県建築士会仙台支部 ■宮城県建築士会仙台支部	建築士の視点から、CO2削減や温暖化対策、健康に暮らせる建物づくりの工夫を提案します。
I	みやぎグリーン購入ネットワークーグリーン購入について一緒に考えようー環境に良いモノやサービスって何?ー ■みやぎグリーン購入ネットワーク	リユースリデュースリサイクルは当たり前。森の役割や木を使う大切さをお伝えします。クイズに答えて木製の鉛筆立てを作りましょう。
J	小さなエネルギーをおこしてみよう! ■公益財団法人みやぎ・環境とくらしネットワーク(MELON) /ストップ温暖化センターみやぎ	手回し発電機による発電体験と環境活動や気候変動を知っていただくパネル展示をおこないます。
K	ワケルキャンパス(仙台市家庭ごみ減量課) ■ワケルキャンパス(仙台市家庭ごみ減量課)	ワケルキャンパスは若者のごみ減量リサイクル意識を高めるために活動しているプロジェクトチームです。今年度の取り組みをご紹介します。
L	3E(省エネ、創エネ、蓄エネ)について考えよう ■せんだいE-Action	3E(省エネ、創エネ、蓄エネ)に関する展示や、子供が楽しめるミニワークショップ、市民の脱炭素行動支援に関するチラシ配布などを実施します。
M	四ツ谷の水を街並みに!市民の会ー伊達政宗が作った仙台の町を潤した用水路 ■四ツ谷の水を街並みに!市民の会	仙台の発展を支えた四ツ谷用水。もう一つの広瀬川と言われる用水の歴史と不思議を知り、環境にやさしい水の世界を知ってみませんか?
N	仙台天水桶とレインガーデンー水の循環を考えようー ■仙台リバーズネット・梅田川/NPO法人水・環境ネットワーク東北/雨水ネットワーク東北	天水桶(雨水タンク)の実物とレインガーデン(雨庭)の模型を使った紹介、環境や防災関連ポスターなどを展示します。
O	身近な自然を楽しもう! ■せんだい農業園芸センターみどりの社/日比谷アメニス・日比谷花壇共同事業体	みどりの社の自然環境と身近な自然物を使ったワークショップをとおして、自然環境に親しみ、暮らしに生かしてもらいます。
P	ミッションをクリアして楽しく学ぼう!ー環境アドベンチャー2026ー ■環境フォーラムせんだい2026実行委員会	環境フォーラム参加団体の各ブースを回り、クイズやワークショップといったミッションを通して環境について学んでいただく企画です。
Q	仙台市環境共生課ー「社」の都スタイル」ってなんだろう?ー ■仙台市環境共生課	環境にやさしい行動や身近な自然に親しむ「社」の都スタイル」を広めるため、コンテスト受賞作品や社の都の生物多様性を紹介します。